

**新社会**

発行所：新社会党  
 〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F  
 TEL 03 (6380) 9960 FAX 03 (6380) 9963  
 振替 00140-0-149727 1ヵ月700円 郵送料 1ヵ月164円

# 新社会千葉

2023年9月 251号

発行：新社会党千葉県本部

千葉市中央区新田町7-5 石出ビル3F  
 TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864  
 E-mail:sinsya@lily.ocn.ne.jp  
 HP URL:http://shinsya-chiba.sub.jp/

## みんなでミライを創ろう 「さようなら原発」代々木公園 集会とデモ



9月18日、代々木公園で「ワタシのミライ」イベントとパレードが開催されました。スローガンは「再エネ100%と公正な社会を目指して」「世界の仲間と共に一歩を踏み出そう!」というもの。主催者は「ワタシのミライ」「Friday for Future Japan」「さようなら原発」

1000万人アクション」で、初めての3団体による開催となり、多くの若者が参加したことが特徴的でした。企画もこれまでにないもので、「原発問題・気候危機とどう向き合うか」「市民が声を上げる」ということ「脱原発・気候変動運動のこれから」「ワタシにとってのミライ」と、4つのパネルトークが

あり、それぞれが司会者とパネラーが壇上にかかるというものでした。そのなかで「さようなら原発」の呼びかけ人の鎌田慧さんは、大江さん、瀬戸内さん、澤地さん、落合さんなど10人で立ち上げた「さようなら原発」の運動の歴史について触れ、今回のように若い人たちがこの運動を共

にできることを喜びました。併せて岸田首相の支持率が低下しているにもかかわらず首相の座に就かせているのは「野党の力が弱いからだ」とし、原発汚染水を処理水で統一して報道しているマスコミにも怒りをあらわにしました。

元京都大学原子炉実験所助教の小出裕章さんは、汚染水は海に流さなくてもタンクを造る土地はたくさんある。「理解が得られないまで流さない」という漁民に約束をしたことを反故にしながらも済む話で、始めから金で解決しようとする嘘のためにしていると訴えました。

集会はこの後デモ行進に移り、脱原発と再生可能なエネルギーの必要性を訴えました。「馬鹿」で「知能が低い」のか。核汚染水放出への疑問や反対意見に対し公然とそう言われている。「風評被害を広め悪質な反日だ」とも知人のフェイスブック投稿にも似た内容が書かれていた。思想信条は違っても率直な意見交換をしてきたつもりなので「私のことか」と問うたら「山本太郎だ、処理後はトリチウム以外は無い」と言う。その山本氏「人間の飲料水の基準だけではなく、魚介類など食物連鎖を考えた基準が必要だ」と言っていた。もっともな話だ。放出水にはストロンチウムなども含まれるが「測定値限界以下で検出しない」とは政府。だがゼロだとは言っていない。同じ所への長期間放出でどう拡散するのか、どこかに沈殿するのか、総放出量も不明。なのに「科学的に安全」の大合唱だ。しかし、子どもたちの甲状腺が多発の因果関係すら不明とする「科学」である。悲惨な水俣病などを防げなかった「科学」なのだ。



健康保険証を廃止してマイナ保険証にする必要はありません。千葉駅前です。

主要先進国G7で唯一、個人識別番号と健康保険証を一体化させているのは日本だけだ。これは7月5日の衆議院特別委員会の閉会中審査で政府が認めている。これまで日本のデジタル化が遅れていると政府が普及の旗を振っていたのでまさかの事実だ。

病歴は「機微情報」なので、他人に知られない権利を個人が持っている。だからこそ、G7各国は個人番号制と保険証の一体化を行っていない。病気をひた隠す政治家がマイナカードと保険証を一体化して個人の病歴等を把握しようとするのは、うがった見方をすれば「徴兵」するとき、適否を判断できるからだ。

そこまですらなくても、国家公務員採用時に、病歴を確認できるというものだ。G7各国では個人番号制はあっても利用目的によって別々に作られ、日本のように何でも一体化させることはできない。国民から手痛い反響を受けるからだ。

ただ、シンガポールは個人番号カードと保険証を一体化させている。しかし、シンガポールは税金を投入してマイナカード普及を進める政府は、この間のマイナ保険証をめぐるトラブル続発を、IT企業のせいにしてたり、入力ミスが原因としている。しかし、不完全な制度設計、しかもカード取得は任意にもかかわらず、

国民医療の向上をめざす医師団体、全国保険医団体連合会(保団連)が撤回を求める制度自体、問題がある。医療機関にマイナバーカードを保険証として利用するオンライン資格確認のシステム整備を原則義務化した。しかし、その結果、カード認証ができず、

10割負担などの問題が出たり、高齢者施設等で暗証番号を含めた入所者の保険証管理は不可能などの混乱が起きている。国民皆保険が崩壊しては本末転倒の政策だ。「医療過疎地域」では高齢でもデジタルが苦手でも住民の健康のために治療を続ける医師がいる。彼らの廃業のきっかけにしてはならない。しかし、岸田文雄政権は保険証廃止を含めたマイナカード政策を改めようとしていない。さらに税金を投入して「資格証」をつくらせようとしている。政権交代の恐怖を味あわせてマイナ保険証の中止を求めよう。

## マイナ保険証 病歴把握は何のため

### 展望

「馬鹿」で「知能が低い」のか。核汚染水放出への疑問や反対意見に対し公然とそう言われている。「風評被害を広め悪質な反日だ」とも知人のフェイスブック投稿にも似た内容が書かれていた。思想信条は違っても率直な意見交換をしてきたつもりなので「私のことか」と問うたら「山本太郎だ、処理後はトリチウム以外は無い」と言う。その山本氏「人間の飲料水の基準だけではなく、魚介類など食物連鎖を考えた基準が必要だ」と言っていた。もっともな話だ。放出水にはストロンチウムなども含まれるが「測定値限界以下で検出しない」とは政府。だがゼロだとは言っていない。同じ所への長期間放出でどう拡散するのか、どこかに沈殿するのか、総放出量も不明。なのに「科学的に安全」の大合唱だ。しかし、子どもたちの甲状腺が多発の因果関係すら不明とする「科学」である。悲惨な水俣病などを防げなかった「科学」なのだ。



広島に投下された原子爆弾、目を覆う惨状を市民が描いた原爆の絵

# 柏原爆の絵展

## 昨年を上回る成功裏に終了

残暑厳しい9月3日、4日、柏原爆の絵展が前年と同じく25回平和のための戦争展と同一会場で開催しました。今年も二百目に三上知恵監督作品「沖繩、再び戦場へ」45分のスピンオフ作品を2回上映しました。満席になるほど盛況でした。画面のなかで語られた「争いよりも愛している」「軍隊は住民を

守ってくれるのか」が印象に残りました。また沖繩の人たちが体を張って平和を守る闘いに奮闘する姿は本土の人たちには緊迫感あふれるものでした。長い間の闘いで運動が後退している現状も語られました。やっと、やっと目に見えない成果がでない、署名をいただいた人に圧力がかかる等々新たな抑圧が始まっている。

でもここで諦めたらおしまいだ、頑張るしかないと訴えています。沖繩・南西諸島を進む、弾薬庫、シェルター、ミサイル要塞化の写真展示も島々の現状が生々しく映し出され、画質もきれいで見ごたえある写真でした。貸し出し無料で、財政的にも助かりました。

参加人数、アンケート、資金カンパも昨年以上、資金カンパも昨年

### 四季へのいざない

かぐや姫にメール打とうか月今宵

水明

「月今宵」は「名月」の傍題(副題)。いわゆる旧暦八月十五日の月のこと。今年の名月は九月二九日。暦の普及する前は、月々の満月の日が折り目で、ことに陰暦八月のこの日は初穂祭であった。芋や団子、枝豆、薄(すすき)などを供えるのも、もともと農耕行事に基づいている。芋名月と言われる所以である。さて、皆さんは、どんな「お月見」をされるのだろうか。

を上回り成功裏に終了しました。今後の課題は、憲法を活かす会会員のさらなる拡大、宣伝方法、市役所の後援、戦争展との共同開催の継続です。【島根】



参道は大木の枝が茂り太陽は見えず涼しい日陰で、本殿にお参りをして香取神宮を知り尽くした組合員の案内で「要石」を見学しました。

昼食時に蕎麦屋さんを物色していたら「空いているよ」と店員さんが呼んだので畳の上で一休み。さっそく「ビール」の声に私もコップ二杯これが旨かった。隣はアイスコーヒーを飲みながらコロナに効く薬の話で勉強となりました。

Mさんにならって私も「鴨せい」を注文。

# 香取神宮散策 N関労分会レク

7月、35度を超え熱中警戒が発令されるなか、N関労東分会で香取神宮に行きました。香取神宮は、日本で初めての天皇といわれている神武天皇の即位から18年後後に創建されたといわれ、2000年以上の歴史のある神社です。経津主大神(フツヌシノオオカミ)を主祭神とし、関東を中心とした香取神社の総本社です。

境内は神域とされており、人間が手をつけられないままの森林を見ることが出来ます。見どころは古代下総一体に地震を起こしていた大なまを封印した要石です。ご利益として仕事・人生に開運力のある、千葉では屈指のパワースポットといわれ「意を決す場所」として重大な決断をするときに験担ぎで参拝に訪れる人も多いようです。

その後は歴史ある酒蔵を見学し、道の駅に寄って買い物をして解散。久しぶりに昔の仲間と一緒に楽しい一日でした。【石井】

党千葉県本部は6月の執行委員会で、10月の県本部大会までの間を機関紙拡大、党員拡大の強化期間とすることを決めた。

私は8月までに8部購読者を増やした。あたる人あたる人購読してくれることになり8勝1敗だった。



# 新社会購読を8人の方に

## 新社会党山武長生支部 秋鹿好生

ら古い友人(電話)、高校の同級生(電話)、成田空港問題を共に取り組んでいる方(面会)、社民党に行ったが全電通労働運動を共に戦った仲間(手紙)の8人である。1敗は全電通労働運動時代の仲間である。みな人間関係がある人、あった人である。

の独自性が光らず魅力ある商品として勧められない気持ちになっていったという事だ。それができたという事は、先の富里・横芝光の選挙に勝って、「為

関係が機関紙拡大には大事だ。そのためには常に新社会党の旗を掲げて生活をしていなければならぬ。生きて生活をしている以上、誰かとは日常的につな

かかっていくわけだから1党員1部拡大は誰にでもできると思う。それができないというのは、先に言ったように、機関紙を魅力ある商品として思っていないからではないだろうか。まずその気持ちにはふたをして、とにかく話しかけてみることを。11月12日には、読者交流会として「新社会まつり」を我が家の作業場で行う。読者をつなぎとめると同時に、新たな購読者を見つけたら活動として期待している。